



2022年3月28日

各 位

会社名 株式会社リニカル
代表者名 代表取締役社長 秦野 和浩
(コード番号：2183 東証第一部)
問合せ先 専務取締役管理本部長 高橋 明宏
(TEL. 06-6150-2582)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年3月28日開催の取締役会において、2021年5月14日に公表いたしました2022年3月期通期（2021年4月1日～2022年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期の連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想(A)	10,700	683	—	—
今回修正予想(B)	11,500	906	941	—
増減額(B-A)	800	223	—	—
増減率(%)	7.5	32.7	—	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	10,279	453	588	539

親会社株主に帰属する当期純利益の連結業績予想につきましては、海外子会社の税金計算等で未確定な要素が存在するため、これらを合理的に算定可能となった時点で速やかに開示させていただきます。

2. 修正の理由

以下の理由から、2021年5月14日に公表いたしました通期の連結業績予想を上記のとおり上方修正いたします。

① 新型コロナウイルス感染症流行の影響からいち早く経済活動が回復した欧州および米国事業にお

いて、大型のグローバル案件など想定を上回る新規受注を獲得し、好調に推移しています。

- ② 第4四半期まで厳しい事業環境が継続した日本においても、受注残高を着実に消化し売上を積み上げたことや原価削減に取り組んだことで、IT関連の追加投資の発生等を吸収し、期初想定からの改善を見込みます。
- ③ 為替が円安に推移した影響により好調な海外事業の業績が円換算で更に押し上げられる見込みです。

以上の理由から、今期の通期連結売上高は過去最高となる11,500百万円、営業利益は906百万円を見込みます。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上